



かないや組 クラスだよ

令和8年3月16日
認定こども園 第二ふたば園
かなりやぐみ

令和8年が始まったと思ったら、1月、2月と…あっという間に過ぎ、もう3月…慌ただしく過ぎていく毎日の中で卒園や就学に不安な気持ちの子もいるようですが、残り少ない園生活、安心して卒園、就学できるよう、見守っていきたいと思います。

楽しかったわ！！

「園生活最後の思い出作り」ということで「お楽しみの日」を企画し、3月5日（木）に行われました。何をしたいか、子どもたちとたくさん話し合いをし、「江の島水族館！」という意見も出て、南橋本から電車で行くルート調べてみました。園に帰って来てから給食を食べるとなると、水族館で過ごせるのが10分ほどしかないとわかると「いけないね」と…「お弁当をつくってもらおう？」とお家で聞いた子もいると思いますが、午後は「収穫した大豆を使ってクッキー作り」をすることになっていたの、あきらめることに…それでも「水族館」が忘れられない様子だったので「それなら、ふれあい科学館なら小さな水族館で帰って来て給食が食べられるかも…」と提案すると、「じゃあ、そうしよう！！」と決まりました。たくさん話した中で分かったのは子どもたちは「いつもと違う」事が出来るだけで楽しいのだなと思いました。ふれあい科学館、クッキー作りと盛りだくさんの一日でしたが、大満足で楽しい思い出が出来ました。



卒園式…

卒園式では、保護者の方々、職員、子どもたちで「よろこびのうた」を唄います。掛け合いの歌で子どもたちのお気に入りですと唄っているので完璧です！保護者の方たちとはぶっつけ本番となりますが、よろしくお祈りします！



ありがとうございました！！

偶然にも2年前にかなりや組を担当した時の弟、妹たちのクラスをまた持たせて頂くことになり、保護者の方へは変わり映えがなくごめんなさい…という気持ちもありましたが、嬉しかった4月。更にたまご1組で持たせてもらった子たちを園生活最後の年にもう一度持たせて頂けるなんて、とても光栄な事でした。この一年、色々なことがありました。「自分が！自分が！」の気持ちが強い子が多く、たくさんもめてたくさん話し合った一年でした。サンタさんからは「かってもまけてもいいんだよ」という絵本をもらうほど、鬼ごっこやドッチボールでは闘志を燃やし、その都度、この絵本を読んであげましたが、先日のミラノオリンピックでスノーボードの選手がメダルを取ったにもかかわらず、メダルの色に納得できず、更に次のオリンピックへの闘志を燃やしている姿に「この子たちもオリンピックを目指すようなBigな大人になるのかも…?!」と楽しみにになりました。最近になって急に?!「坂野先生はおばあちゃん？」と聞かれたり、手を繋いだ時に「なんかおばあちゃんの手みたいだな～」と言われることが多くなり、保育士生活30余年?!あまり…気持ち的には何も変わっていないつもりでしたが（笑）子どもたちは正直だなあとしみじみ感じるようになりました。まだまだ頑張っていきますので、小学校へ行って元気がもらいたくなったらいつでも顔を見せて来てください！待っています♡至らない点が多々あったと思いますが一年間ご理解ご協力ありがとうございました。このクラスの担任が出来、幸せでした。

